

Why Sustainable Management

なぜ今、サステナビリティ経営なのか



これまではマーケット及びユーザー視点でのビジネスは
今後は+αとして「社会課題解決」を取り入れたビジネス
モデルへの大変革期に突入。

Politics



政治的要因

2050 年までに温室効果
ガス排出量を実質ゼロ

SX の推進による ESG 投
資の積極化

ダイバーシティ、子供の
貧困対策の推進

Economics



経済的要因

未知のウィルス感染症の
対策強化の必要性

気候変動・人権に関する
将来を見据えた対策

日本の人口減少・働き方
の変化を見据えた対策

Society



社会的要因

SDGs 認知度 90% 以上
から企業への視線強まる

小学校・中学校・高校と
教科書改訂に SDGs

循環型社会による地域創
生の急務

Technology



技術的要因

DX の急進に伴う情報処理
方法の変化に対応

在宅ワークの普及による効
率化の必要性

WEB 会議システムの普及で
海外企業との効率化

ビジネスの大変革期に突入



「持続可能な調達活動」と題して、**大手企業の4割がサプライチェーンの取り組みを開始。**
気づいてない中小企業も多いが、いよいよ待ったなし。

上場企業から取引|規制的活動が開始



原材料調達に人権・環境



改善なき場合
取引中止



サプライヤーの人権・環境



改善なき場合
取引中止



調達先の人権・環境



改善なき場合
取引中止



サプライヤーの人権・環境



改善なき場合
取引中止

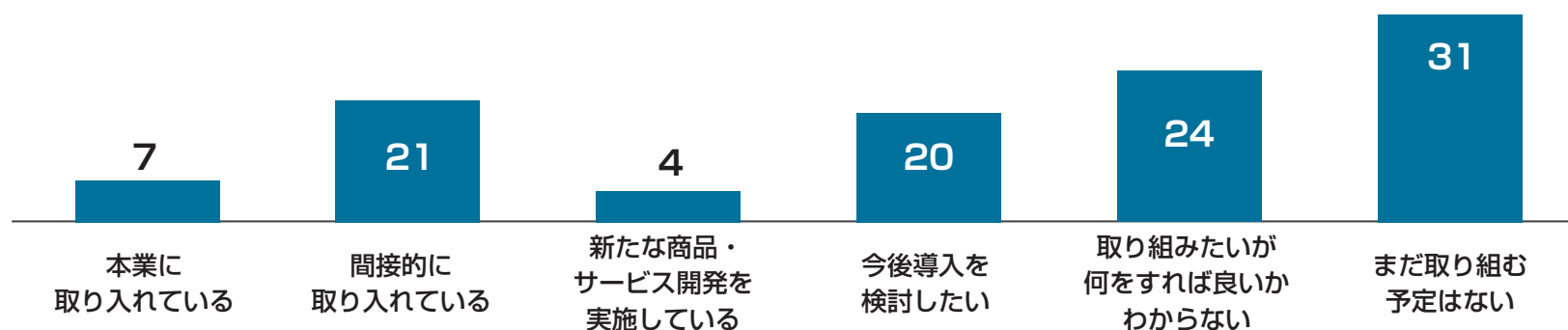


環境保全・地域貢献と共に、**自社理念との一致や従業員の帰属意識の向上・自社製品やサービスの競争力向上**を理由に取り組み始めている傾向。

中小企業におけるサステナビリティ経営の推進状況調査

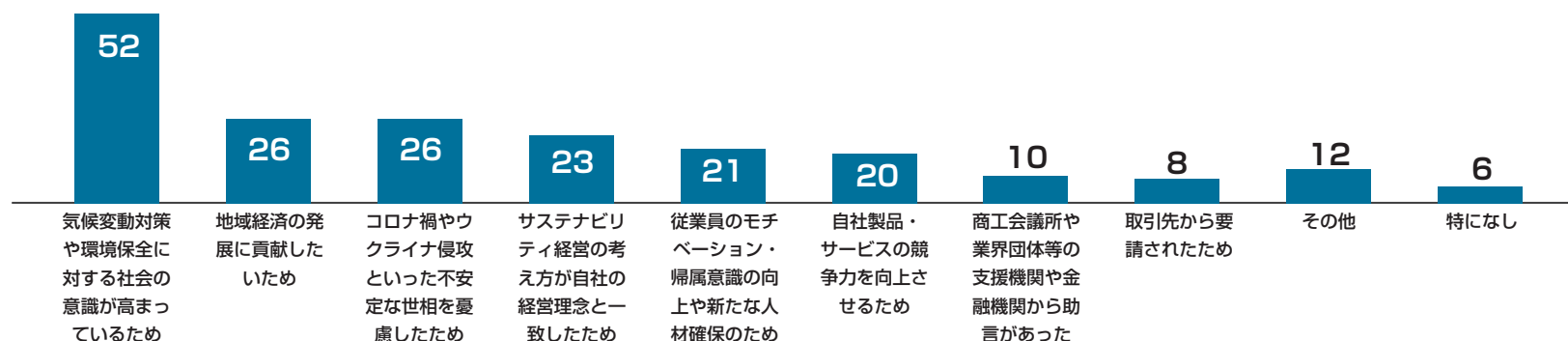
サステナビリティ経営の取り組み状況

※複数回答 (%) n=6,917



サステナビリティ経営を取り入れたきっかけ

※複数回答 (%) n=1,889



※2022年9月 大同生命「サステナビリティ経営 中小企業調査」より引用

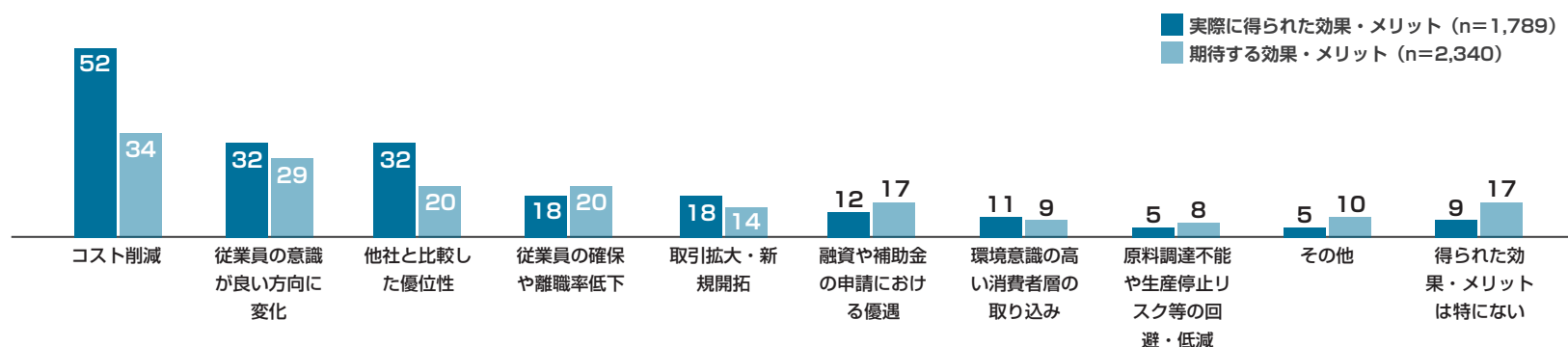


コスト削減に繋がったという効果が1番だが、他社と比較した優位性や取引拡大・新規開拓に繋がったという業績向上に関する実際の声も多数。

中小企業におけるサステナビリティ経営の効果と課題

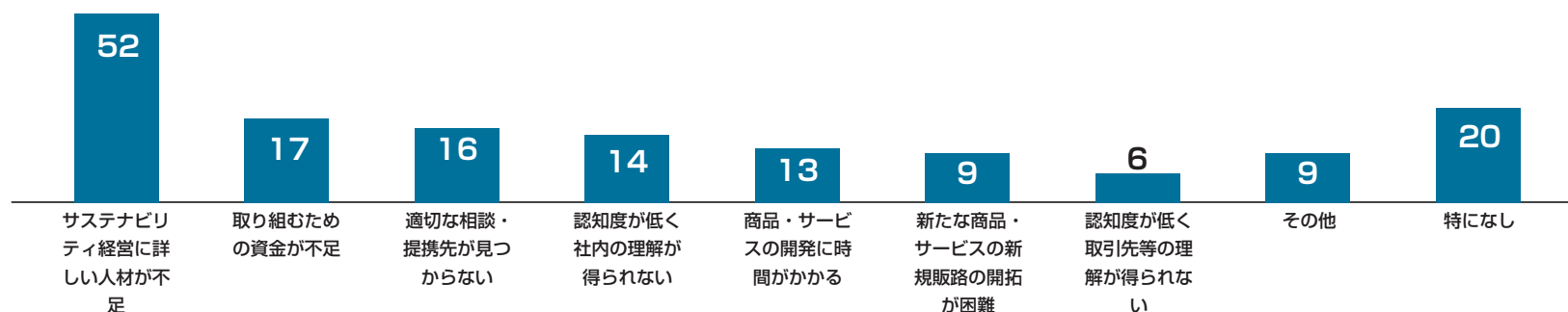
サステナビリティ経営に取り組んで実際に得られた効果・メリット

※複数回答 (%)



サステナビリティ経営に取り組むにあたっての課題

※複数回答 (%) n=4,209



※2022年9月 大同生命「サステナビリティ経営 中小企業調査」より引用

SX サステナビリティ・ESG経営実践支援 **force** で全て解決

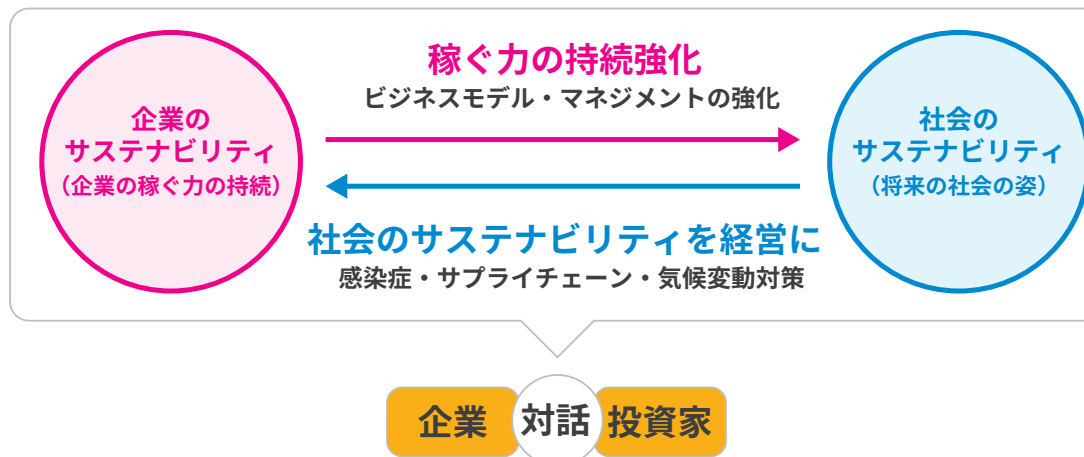
Start Guide

サステナビリティ経営の取り組み方

サステナビリティ経営とは

環境・社会・経済に配慮した
事業展開を行った上で
企業価値の向上を目指す経営

※SDGsはサステナビリティの考え方を
17のゴールでより具体化し、統合的に
解決しながら推進する目標のこと

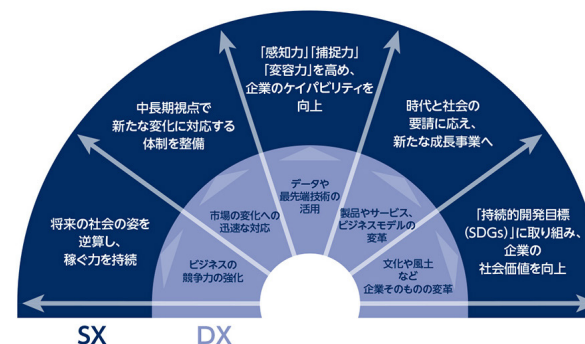


サステナビリティ経営の取り組み方

1. 自社の事業と関わりが深い課題を知る
2. 課題解決のための手段と目標を設定する
3. 社内に浸透させる
4. サステナビリティへの取り組みを実行する
5. サステナビリティへの取り組みを外部に発信する

 サステナビリティ・ESG経営実践支援 **で全て解決**

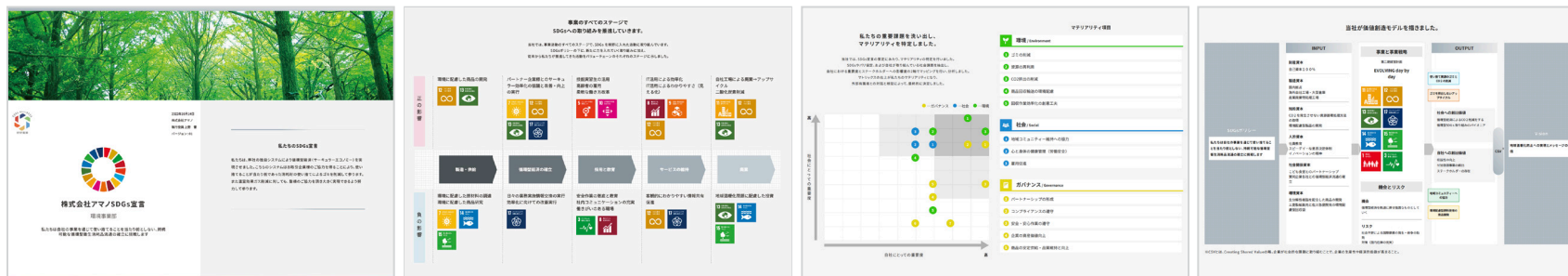
今後の経営戦略をまとめる事



国際基準統合報告フレームワーク搭載

誰でも容易に“大手企業・金融機関・自治体”が評価する
サステナビリティ (SDGs)・ESGの取り組みを策定・発信・運用

難しい専門図解を自動生成し外部デザイン制作コストを削減



SX force 導入効果



従来(他社)

計画策定

コンサル会社などに高額
(約300万円程度)

WEB/パンフ制作

デザイン会社に外注
(約100~200万円程度)

融資・補助金申請

※開発中

金融コンサルに外注
(初期20万円+成果20%)



ツールで自走可能
(コンサル費:実質0円)

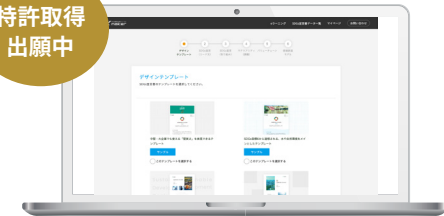
ツールで自走可能
(制作費:実質0円)

ツールで自走可能
(申請費:実質0円)



サステナビリティ・ESG の取り組みを簡単に策定 !!
 開示するパンフレット・WEB ページを自動生成 !!
 設定した目標の進捗管理・運用も思いのまま !!
 推進の 時間 とコストを大幅カット !!

特許取得
出願中



1. サステナビリティ・ESG 経営計画策定・発信

アンケート的ヒアリング画面で「選択」・「入力」をするだけで、パンフレット・WEB ページを自動で生成し発信。



パンフレット・WEB を自動生成



2. 目標進捗管理・運用

2. で策定した計画の細かな文章は各項目に自動で転記され、四半期毎に定めた目標の進捗状況を数値で入力し管理できる。この作業を行う事で、非財務の決算書（報告書）を自動で生成が可能に。

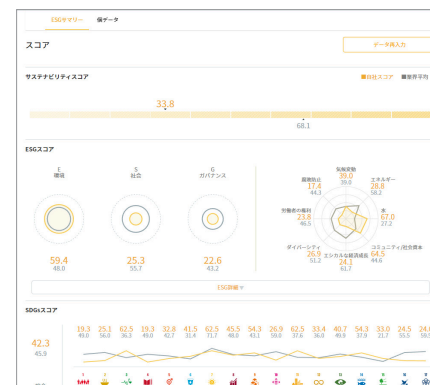
1. で定めた目標の進捗管理機能

3. スコアリング

企業の取り組み状況を見た目でわかりやすくスコアリング（数値・グラフ）化。

1.2. の策定及び目標進捗管理を推進する事で、スコアリング係数も良くなっていく仕組み。

※外部パートナー連携



4. 進捗状況レポート一覧表 & 企業・事業認証

社内理解度・項目毎の入力推進状況・策定状況を一目で把握が可能。

また、第三者認証機関などで企業認証・事業認証を付与できる機能を搭載。

【策定・発信】

アンケート項目に沿って入力・選択

SX maker

eラーニングSDGs宣言書データ一覧マイページお問い合わせ

1

2

3

4

5

6

デザインテンプレート

SDGs宣言(リード文)

SDGs宣言(取り込み)

マテリアリティ・バリューチェーン(課題)

業績評価モデル

SDGs宣言 (リード文)

宣言書に記載する企業情報及び、SDGsポリシーと本文を記載します。
※ワークシート上で整理した内容を入力してください。

SDGs宣言について ①

バージョン

01

※半角英数字および、(半角記リミット) のみ

企業について ①

企業名

株式会社アミノ

事業部名

環境事業部

役職名

執行役員

宣言日

2022/07/04

宣言者名

上野 晋

企業ロゴ ①

画像アップロード

SDGs BUSINESS

認定事業

削除

※ファイルサイズは3MBまで
※アップロード推奨サイズ(正方形): 360*360px / (長方形(横長)): 360*500px

正方形

長方形(横長)

メインビジュアル① 画像 ①

画像アップロード

削除

※ファイルサイズは3MBまで
※アップロード推奨サイズ(2000*900px)

SDGsポリシーについて ①

本文

私たちは自社の事業を通じて使い捨てを当たり前としない、持続可能な循環型生産消費流通の確立に挑戦します

テキスト: 160字以内

私たちのSDGs宣言 ①

本文

私たちは、弊社の独自システムにより循環型経済（サーキュラーエコノミー）を実現させました。こちらのシステムはお取引企業様のご協力を得ることにより、使い捨てることが当たり前であった消耗材の使い捨てによるゴミを削減して参ります。

保存

プレビュー

【設定目標の進捗管理・報告】

四半期毎に進捗数値を入力※細かな文章は策定時の入力内容を自動転記

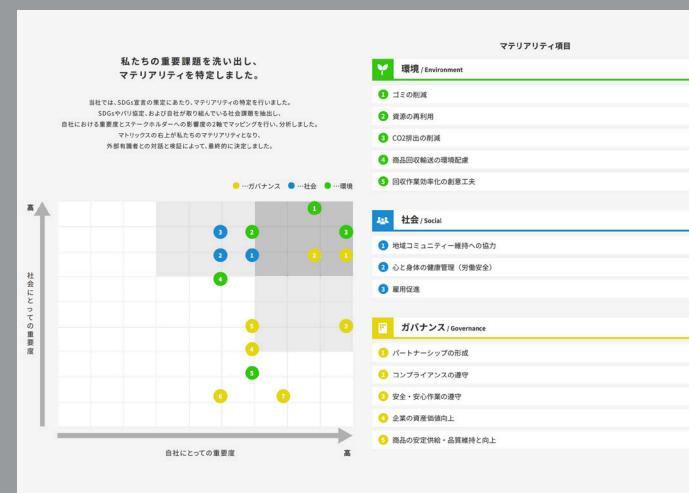
企業	年間の運用進捗の状況—SDGs・ESG	財務の視点	非財務の視点					
			社会的価値の視点			環境的価値の視点		
			企業価値向上	企業価値保存	社会価値向上	社会価値保全	環境価値向上	環境価値の保全
第1象限：企業価値	財務の視点と非財務の視点	①	②	③	④	⑤	⑥	
		利益の拡大・費用の減少 売上・顧客数拡大・業務効率の向上	損出発生防止 リスク管理力・業務基盤・健全性向上、ガバナンス（企業統治）等	人権・ダイバーシティ・少子高齢化対策、社員満足向上、地域社会・建上国への貢献と価値提供等	温室効果ガスと温暖化対策、水資源・海洋汚染・廃棄物と森林・生物多様性・有毒物質による環境汚染、こうした問題意識と対応を踏まえた環境経営の実践等			
重点的な取り組み課題	中長期的な成果目標	上記①～⑥の対応項目	一年間の目標 (数値または定性的な表現)	実績の進捗				今後の対策
				1四半期	2四半期	3四半期	4四半期	
重点課題1. より少ない洗剤で汚れを落とす環境に配慮したビル清掃手法を実践する。	洗剤使用量を2026年に2021年比50%削減	① ⑥	クリーンな水: 新しく開発した洗剤を使用したビル清掃のパイロットプロジェクトを〇件実施する。	〇件を実施した。				
重点課題2. 労働集約的業務スタイルから脱却し、人と先端技術のハイブリッドなビル管理で品質向上、コスト低減を実現する。	警備アバターロボット「ugo」、次世代受付システム「T-Concierge」を2026年までに500台 「T-Spider」・センサー導入件数2024年までに管理物件の30%へ展開	① ③	ハイブリッド(ヒト×IoT)な社会: 「T-Concierge」を活用したパイロットプロジェクトを〇件実施する。	〇件を実施した。				
重点課題3. 木材と紙を主材料としたオフィス家具シリーズを開発。樹の植林、育成から手付け、オフィス空間の改革をめざす。	「furniTure」を中心としたオフィス環境づくりを2026年までに10件、早生樹を2026年までに4ha、2400本植林	③	フレッシュな空気・早生樹によるCO2削減: 〇本の早生樹の苗の植樹を完了する。	〇〇の準備を完了した。				
重点課題4. 様々なパートナーと協業し、山林を開発(エコトピア)を作る。 エコトピアで2050年までに食物、エネルギーの自給自足率100%	ニューノーマルライフを実現する山林開発(エコトピア)を作る。 エコトピアで2050年までに食物、エネルギーの自給自足率100%	③	サステイナブルな街づくり: エコトピアのための山林用地の購入契約を締結する。	パートナーの〇〇株式会社の〇〇に締結した。				

【国際統合フレームワークに準拠した策定及び情報発信】

SDGs 宣言



マテリアリティ



バリューチェーン



価値創造モデル



簡易のSDGs宣言を元にSX forceで約2時間

現在巷で作成されている簡易のSDGs宣言

「SDGs宣言」

は、
SDGs(持続可能な開発目標)を
経営方針の中核とし、具体的な
取り組みを通じて地域社会の持続的成長に
努めていくことを宣言いたします。

SDGsの目標項目に対する具体的な取組み

貧困をなくそう 新近ソーシャルネットワークへの加盟、(公財)パブリックリソース財団、(一社)グラミン日本との連携、お客さまの資産形成支援	働きがいも経済成長も 育てる金融、コミュニティローン、ビジネスくらぶ 職員の幸せ(幸せのコミュニティ)
すべての人に健康と福祉を 働き方改革、ダイバーシティの推進、フレックスタイムの導入	産業と技術革新の基盤をつくろう 産学連携による事業創出、創業支援融資、未来ファンド、地域クラウド交流会
質の高い教育をみんなに 相談員認定制度の導入、各種資格取得のための支援(研修講座開催等) お客様向け金融セミナーの開催	住み続けられるまちづくりを 人とコミュニティの金融、社会的課題の解決(ソーシャルビジネス関連)
ジェンダー平等を実現しよう 管理職への女性参画、ダイバーシティの推進	パートナーシップで目標を達成しよう 官の連携(全国の、地域金融機関、地方公共団体、土産、多様な企業)、GABV(利益より親身・社会・人)の連携、多様な企業との連携、多様な企業との連携
エネルギーをみんなにそしてクリーンに 太陽光発電設備資金の対応	

(2018年9月現在)

SDGs(Sustainable Development Goals)持続可能な開発目標
「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会実現のため、
「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月の国連サミットにおいて採択されました。
2030年を年限とする17の国際目標が定められています。

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします。

売上拡大・コスト削減・採用戦略に活かせる情報発信

【ESG 版バランススコアカード】

企業 認証情報

中長期で達成したい目標 (財務または非財務の観点の最終KPI)

- ① A事業部洗濯使用量50%削減
- ② 警備ロボット「ugo」・次世代受付システム「T-Concierge」
- ③ 「furniTure」を中心としたオフィス環境づくり
- ④ ニューノーマルライフを実現するエコトピア

第1象限：企業価値		財務の視点と非財務の視点			
財務の視点		非財務の視点			
		社会的価値の視点		環境的価値の視点	
企業価値向上	企業価値保存	社会価値向上	社会価値保存	環境価値向上	環境価値保存
①	②	③	① ② ③	① ② ③ ④	④
利益の拡大・費用の減少	損失発生防止	人権・ダイバーシティ・少子高齢化対策、社員満足向上、地域社会・途上国への貢献と価値提供等		温室効果ガスと温暖化対策、水資源・海洋汚染・廃棄物と森林・生物多様性・有毒物質による環境汚染、こうした問題意識と対応を踏まえた環境経営の実践等	
売上・顧客数拡大・業務効率の向上等	売上・顧客数拡大・業務効率の向上等				

第2象限：ステークホルダーについて		この1年間で達成したい目標(プロセスKPI)を記入			
社員	お客様	地域社会	自国・国際社会	地球の環境	自国や地球の環境
①	②	③	④	③	②
① クリーンな水: 新しく開発した洗剤を使用したビル清掃のパイロットプロジェクトを〇件実施する。					
② ハイブリッド (ヒト× IoT) な社会: 「T-Concierge」を活用したパイロットプロジェクトを〇件実施する。					
③ フレッシュな空気・早生桐による CO2削減: 〇本の早生桐の苗の植樹を完了する。					
④ サスティナブルな街づくり: エコトピアのための山林用地の購入契約を締結する。					

第3象限：プロセスについて		この1年間で注力したい主要な活動を具体的に記入			
①	②	③	④	③	②
① クリーンな水: ベンチャー企業と連携し、2022年〇月末までに、水の使用料削減に寄与し環境にも優しい洗剤の開発に目標を付ける。					
② ハイブリッド (ヒト× IoT) な社会: 2022年〇月末までに、IoTやロボティクスなど先端技術の開発企業とパートナーシップを締結。					
③ フレッシュな空気・早生桐による CO2削減: 早生桐の植樹地の第一期プロジェクトとして、2ヘクタールの用地を2022年〇月末までに確保する。早生桐を用いたオフィス家具シリーズ「furniTure」の開発設計に着手する。					
④ サスティナブルな街づくり: 2022年〇月末までに、エコトピアのための山林用地の確保に目標を付ける。2022年〇月末までに、山林開発、農地やログハウス、太陽光発電設備などのインフラを整備、リモートワークが行える情報通信環境の各々の提供企業の目標を付ける。					

第4象限：成長と学習、人材とインフラについて					
先端技術開発	柔軟な働き方への対応				
異業種とのパートナーシップ	汚れを落とす水の開発				
技能実習生活用	高齢者雇用・女性活躍推進				

【進捗状況のレポート一覧表】

事業 認証取得申請準備チェック

保有レベル 初期事業認定

事業認定名称 A事業部洗濯使用量50%削減			
SDGs宣言書に関する項目		認証取得や更新に関する項目	
SDG Compass大項目	SDG Compass中項目 & GIオリジナル基準	必須 / 加点	チェック
SDGsを理解する	経営層向けの研修又は「SDGsとは? 17の目標の解説」eラーニングの視聴	必須	☒
	社員層向けの研修又は「SDGsとは? 17の目標の解説」eラーニングの視聴	必須	☒
優先課題を決定する	バリューチェーンマッピング	必須	☒
	マテリアリティの特定	必須	☒
目標を設定する	ロジックモデルの作成		☐
	中長期の取り組み課題の特定	必須	☒
	中長期の達成目標(KPI)の設定	必須	☒
	CSV事業認証項目の確定(事業認証情報を入力し、1年後の到達目標と1年間の主な活動内容を決定する)	必須	☒
経営に統合する	中期経営計画との統合		☐
	価値創造モデルの策定	必須	☒
	全ての部門へのSDGsの組み込み		☐
報告とコミュニケーションを行う	外部のステークホルダーとのパートナーシップ		☐
	目標の公開 (SDGs宣言策定)	必須	☐
	フレームワークを用いた情報の開示		☐
	SDGs達成度についてのコミュニケーション		☐
	統合報告書等の制作、公開		☐
	年間の運用進捗状況の管理によるPDCAサイクルの確立		☐
	定期的な社内研修の実施		☐
	社会的インパクトの実現 (認定事業のアウトカムの検証)		☐

準備状況 未完了 必須項目 8 / 9 加点項目 0 / 0

企業概要

会社名	株式会社グローバルキャスト	担当者	中村花子
代表者	山田太郎	担当者電話番号	999-9999-9999
電話番号	999-9999-9999	担当者メールアドレス	support@abc.com

どのように策定していけば良いのかわかる e ラーニングを内蔵
策定で検討する際にメモ的に使えるワークシートもダウンロードできる機能も搭載

策定方法解説 e ラーニング

- はじめに
- バリューチェーンマッピング
- マテリアリティ
- SDGs 宣言①・②・③
- 価値創造モデル①・②

合計本数
8 本

The screenshot displays a grid of e-learning modules. The first row includes '全体構造イメージ' (Overall Structure Image) and 'バリューチェーンを作る' (Creating the Value Chain). The second row features 'アウトサイドインアプローチの考え方' (Concepts of Outside-In Approach) and 'マテリアリティのアウトプット' (Outputs of Materiality). The third row shows '企業価値棄損防止(守り)のESG' (ESG for Preventing Corporate Value Erosion) and '価値創造モデルとは' (What is the Value Creation Model?). Each module includes a small thumbnail image representing its content.

策定ワークシート

- ワークシート① : バリューチェーンマッピング
- ワークシート② : マテリアリティ
- ワークシート③ : 基本情報の取りまとめ
- ワークシート④-1 : 取り組む社会課題と理由
- ワークシート④-2 : 取り組む守りの ESG 課題と理由
- ワークシート⑤ : 企業資本
- ワークシート⑥ : 機会とリスク
- ワークシート⑦ : 取り組みと目標
- ワークシート⑧ : SDGs ポリシーと本文
- ワークシート⑨ : 社会価値 / 経済価値 / Vision

The screenshot shows a user interface for downloading worksheets. It features a grid of 11 thumbnail images, each representing a different worksheet. The thumbnails are numbered 1 through 11. The interface includes a search bar and a list of available worksheets for selection.

パワーポイントデータにてご提供致します

策定内容に対して認証及び認証マークの付与



各社導入効果あり

衛生消耗品製造メーカー (株) アマノ

経営・事業計画の策定時に既存事業に
サーキュラーエコノミーを取り入れ、
大手企業から大量発注

売上約 **200%アップ**



JR 東日本グループ (株) 錦糸町ステーションビル

親会社の方針に沿って経営・事業計画の
策定に関してコストを大幅に削減する
ことに成功

コスト約 **70%カット**



COMING SOON

作成が面倒な各種申請書類をテンプレート化し**SXforce**に入力した**非財務の計画・実績の内容や数値を自動で転記して生成する機能を実装予定**。

SDGs・ESG
融資申込書

グリーン系 助成金・補助金申請書

Jクレジット申請書

様式は (四訂) 日本経済新聞社 A 4 製版用

活動連絡会 (SDG+パートナー) 支援機関 事業計画書

年 月 日

(活動実施機関) 所 法人名又は住所
代 表 者
所 長 氏 名

活動連絡会 (SDG+パートナー支援機関) が申込みのため、決めた事業計画書(案)を提出します。

計画する3月(1)の活動のための具体的な事業計画(案)です

事業計画(案)の1つを目標	
1 知識を必要とする あらゆる活動にかかわる基礎的な知識を身に付ける	10 人々の健康を公平でなくする 各国および各地域の公平を促進する
2 基礎的な学習能力 基礎能力を伸ばし、貧困を克服し及び 教育機会を確保し、持続可能な発展を実現する	11 住み続けられるまちづくりを 国境の乏しい都市(スラムシティ)で 持続可能な都市及び人間居住を実現する
3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	12 つくる責任、つかう責任 持続可能な消費と生産を実現する
4 質の高い教育をみんなに すべての人に質の高い教育を確保し、 職業を確保し、生涯学習の機会を 創出する	13 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するた めの緊急対策を講ずる
5 ジェンダー平等を推進しよう ジェンダー平等を推進し、すべての 男女の完全な参加と平等を促進す	14 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を 保全し、持続可能な形で利用する
6 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の安全な水の利用可能 な持続可能な開発を確保する	15 陸地の豊かさを守ろう 陸地を保全・回復し、持続可能な利用 の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化に 対して土壌の回復、山崩れ・干ばつ 及び自然災害のリスクを減らす
7 エネルギーをみんなにそして クリーンに すべての人に、安価でかつ持続可能な 持続可能な開発のためのエネルギー サービスを提供する	16 平和と公正を達成しよう 持続可能な開発のための平和と包摂的な 社会を推進し、すべての人に公平な司法 サービスを提供し、あらゆるレベルに 関する紛争の平和的な解決を促進する
8 働きがいも、経済成長も 包摂的で持続可能な成長を及び すべての人々の完全かつ包括的な 経済的・社会的参加を促進し、雇用(デ ジタル・グリーン・ワーク)を創出する	17 パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実質手段を強化 し、グローバル・パートナーシップを 促進する
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 包摂的で持続可能な成長を及び すべての人々の完全かつ包括的な 経済的・社会的参加を促進し、雇用(デ ジタル・グリーン・ワーク)を創出する	

今年計画する番号

(印刷にうつす)

※ 決めた事業計画を添付してください。
(1) 上記1から14のSDG+パートナーの活動計画(案)を
(2) その他、活動連絡会が指定する活動計画(案)

活動連絡会(支援機関) 年 月 日

この活動連絡会の代表を承認しました。

資金調達計画		交付
自己資金		
貸付金		
その他		
合 計 額	合 計 額	

年 月 日

活動連絡会	
代表者	
捺印(代表者)	交付

[illegible][illegible]

COMING SOON

売上に繋げるマッチング機能

活動計画・目標進捗状況から共創可能性の高い企業同士をマッチング。
売上アップにつながる機能として実装予定。まずは活動計画の策定から開始。

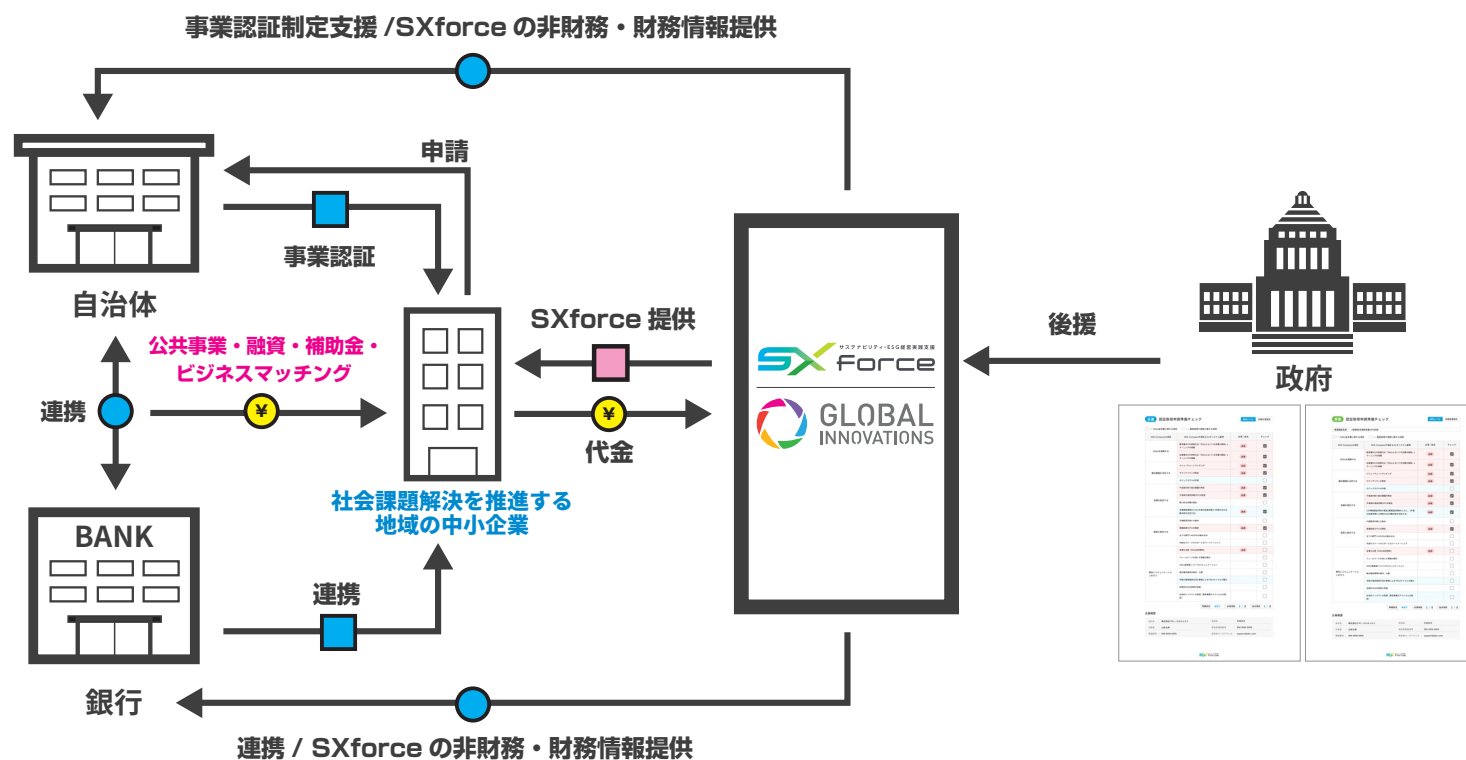


社会に貢献する中小企業にもっと明るい未来を

社会課題に取り組む中小企業に各種融資や助成金・補助金を

内閣府・省庁・自治体・金融機関に対し、弊社は地域の社会課題解決にしっかりと取り組む中小企業に更なる手厚い支援を要請して参ります。

サステナビリティ・ESG への取り組みには初期の設備投資など必要である中で資金調達に繋げて参ります。また、売上向上・経費削減・採用戦略に対しても、社会課題解決への取り組みの証明・実績値の指標作りを通じて SX force 導入企業の企業価値向上に努めて参ります。



Cost Performance

コストパフォーマンス

貴社のご状況に併せたセットプランをご用意

皆様のご状況はいかがでしょうか？



策定から情報発信ま
で自分でひとまず
やってみたい



コストを抑えつつ
策定を手伝って
欲しい



策定と同時に社員へ
の社内浸透も同時に
手伝って欲しい



自社だけでは策定が困難という企業にはオススメ



サステナビリティ・ESG 関連

- ・サステナビリティ経営計画策定を手伝って欲しい
- ・どのような文章にしたら良いかわからない
- ・連携先企業を探して欲しい
- ・サーキュラーエコノミーを取り入れて欲しい
- ・CO2 排出量算出への対応を手伝って欲しい etc



事業推進関連

- ・事業企画を手伝って欲しい
- ・ビジョン及び中長期目標設定を手伝って欲しい
- ・トークスクリプトを作って欲しい
- ・広告宣伝の戦略企画を立案して欲しい
- ・WEB やパンフ / チラシを作って欲しい
- ・補助金 / 助成金の申請を手伝って欲しい etc

Start SDGs 弊社運営の講座修了生を プロ人材ネットワーク化

講座
修了生数
968 社・人
※全講座



EX pro サステナビリティ専門
プロ人材シェアリング

- 1 新規事業構築・既存事業推進
- 2 TCFD対応・GHG排出量算出
- 3 営業戦略・営業アシスタント
- 4 マーケティング
- 5 各種ツール制作サポート
- 6 資金調達・助成金対応
- 7 採用戦略

選べる 4 っのお得なプラン

	SX Force 単体	ライトプラン	グループ伴走プラン	個別伴走プラン
プランの種類	動画・操作説明を観ながらサステナブル経営方針策定が可能なプラン。コストを最小限に抑えて自社の取り組みを対外的に公表でき、課題の進捗管理もできます。	SXforce を活用して策定内容に対する個別レビュー（入力内容のチェック）が6回セットになったプランになります。	SXforce を活用しながら策定方法について他社も含めたグループ型のトレーニングと、4回の個別伴走もセット。策定サポートをご要望の企業様向けプラン。	プロが貴社に伴走し策定を支援します。社内研修から策定までトータルで支援が可能なプラン。
定価	1年間ご契約 ¥150,000 (税抜) 現在リリースキャンペーン中!! ¥108,000 (税抜)	レビュー 6 回付 ¥240,000 (税抜)	2ヶ月・グループ型トレーニング 4 回 ¥800,000 (税抜)	基本 3 ヶ月・個別伴走サポート 12 回 ¥3,300,000 (税抜)
※実施期間内での分割応相談				
SX Force 経営計画策定・進捗管理システム	○	○	○	○
作成者用の e ラーニング提供	○	○	○	○
個別レビュー		○	○	○
経営計画策定講座 (グループ型トレーニング 4 回)			○	
個別研修				○
個別伴走サポート (フル伴走)				○

条件により IT 導入補助金や助成金の活用で減額も !!

選べる 4 っのお得なプラン

プランの種類

SX Force 単体

動画・操作説明を観ながらサステナブル経営方針策定が可能なプラン。コストを最小限に抑えて自社の取り組みを対外的に公表でき、課題の進捗管理もできます。

ライトプラン

SXforce を活用して策定内容に対する個別レビュー（入力内容のチェック）が6回セットになったプランになります。

グループ伴走プラン

SXforce を活用しながら策定方法について他社も含めたグループ型のトレーニングと、4 回の個別伴走もセット。策定サポートをご要望の企業様向けプラン。

個別伴走プラン

プロが貴社に伴走し策定を支援します。社内研修から策定までトータルで支援が可能なプラン。
※本資料の 7 ページご参照。

キャンペーン 実施中 !!

※実施期間内での分割応相談

1 年間ご契約

~~¥150,000~~ (税抜)

1 年間ご契約

¥108,000 (税抜)

レビュー 6 回付

~~¥240,000~~ (税抜)

レビュー 6 回付

¥180,000 (税抜)

2 ヶ月・グループ型トレーニング 4 回

~~¥800,000~~ (税抜)

2 ヶ月・グループ型トレーニング 4 回

¥588,000 (税抜)

基本 3 ヶ月・個別伴走サポート 12 回

~~¥3,300,000~~ (税抜)

基本 3 ヶ月・個別伴走サポート 12 回

¥3,000,000 (税抜)

SX Force
経営計画策定・進捗管理システム

○

○

○

○

作成者用の
e ラーニング提供

○

○

○

○

個別レビュー

○

○

○

経営計画策定講座
(グループ型トレーニング 4 回)

○

個別研修

○

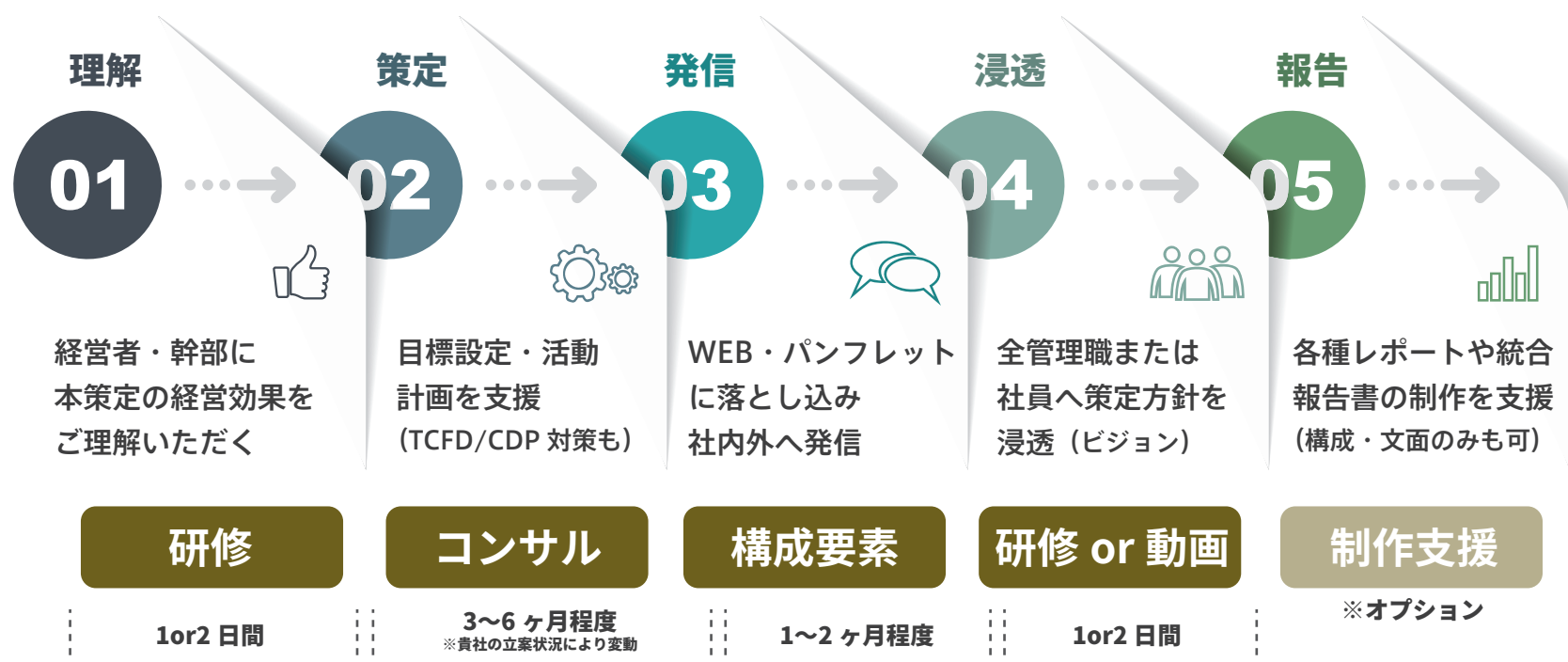
個別伴走サポート
(フル伴走)

○

4 月以降に条件により IT 導入補助金で 50%OFF も !!

ご状況に合わせてカスタマイズも可能

経営導入から企業価値向上へワンストップ支援 個別伴走サポートプログラム



ご状況に合わせてカスタマイズも可能

研修概要

これから本格的にサステナビリティへの取り組みをご検討されている企業様へ、ビジネスとの関連を中心とした講義とともに、貴社事業で社会課題をどのように解決していけるかを企画体験するワークショップを開催。

研修の構成

【講義概要】

1. なぜ今、サステナビリティなのか
2. SDGs は CSV に取り組む上での指標
3. 大手企業を中心に社会はシフトしている
4. 持続可能な調達活動
5. 企業事例
8. 今後のサステナビリティ活動で重要なキーワード（3つのI・トレードオフ・トリプルボトムライン・マルチステークホルダーパートナーシップ・サーキュラーエコノミーなど）
9. 近未来情報という収集の仕方
10. 実践で重要な事

【ワークショップ概要】

- ルール説明
- プレイ（途中、リソースカードを自分たちで書き換え）
- 代表者発表&まとめ



トレードオフ（社会課題）をリソース（事業要素）を掛け合わせて解決事業アイデアを創出するゲーム



必要
時間 : 2 時間～